

ドアロック接続タイプ

ドアロック、アンロックの配線は、車両ごとにコントロール方法が異なるため、車両によりドアロック機能を作動させるための部品が異なります。車種ごとの設定はドアロック機能別売オプションの欄に記載されております。

本書では車種ごとのドアロック機能別売オプション部分の表示方法を下記で表示いたします。詳細は下記の表を参照していただきドアロック機能別売オプションの欄と照合してください。

不要 表示 (NL接続タイプ)

ProLight II 本体からの配線で取り付け可能

車両の集中ドアロックスイッチで全てのドアロックのコントロールができる場合

EP083・EP087 表示 (NL接続タイプ)

ProLight II 本体+ ドアロックハーネス(EP083又はEP087)で取り付け可能

車両の集中ドアロックスイッチで全てのドアロックのコントロールができる場合で、接続先カプラに配線が出ていない場合

EP070 表示 (割り込み接続タイプ) ProLight II を取り付けの場合

ProLight II 本体+ドアロックリレーNLⅢ(EP070)で取り付け可能

- ①純正キーレスエントリー装着車で運転席ドアにもドアロックモーターが入っている場合
- ②運転席ドア内部でドアロックスイッチとリレーが一体式になっている場合

EP162・EP169 表示 (割り込み接続タイプ) ※NEXT LIGHTシリーズを取り付けの場合

NEXT LIGHTシリーズ本体+ドアロックリレーNEXT(EP162) or ドアロックリレーNEXT II (EP169)で取り付け可能

- ①純正キーレスエントリー装着車で運転席ドアにもドアロックモーターが入っている場合
- ②運転席ドア内部でドアロックスイッチとリレーが一体式になっている場合

EP074 表示 (多重通信接続タイプ)

ProLight II 本体+多重通信用ドアロックリレー(EP074)で取り付け可能

ドアロックを多重通信システムでコントロールしている車種の場合